



PHMB (ポリヘキサニド) とは

高い**安全性**

と

高い**除菌力**

を両立し、

広い**抗菌スペクトル**

も持ち合わせた、**新しい除菌成分**です。

高い**安全性**

1、歴史・実績・信頼のある除菌成分です。

◆世界 30 カ国以上で使用例。日本でも、実績を持つ除菌成分だということがわかります。

安全性に厳しい

EU でも認められています。

- ・ウェットティッシュ
- ・メイクリムーバー
- ・保湿クリーム
- ・フェイスクア商品
- ・医療用ワキガ防止剤

日本

H13.07～

- ・医薬部外品コンタクトレンズ用洗浄液
【塩酸ポリヘキサニド】

H17.10.18～

- ・化粧品成分
【ポリアミノプロピルピグアナイド】

- ・手口拭き用ウェットティッシュ
- ・手指用ローション
- ・食品加工工場の除菌洗浄用

アメリカ

- ・赤ちゃん用ウェットティッシュ
- ・ローション
- ・ボディケア・フェイスクア商品
- ・医療用ワキガ防止剤
- ・医療用創傷用ガーゼ
- ・医療用コンタクトレンズ洗浄液

高い安全性

2、従来の除菌剤の常識を覆します。

◆ノンアルコール、ノン塩素！ 従来の除菌剤の欠点をカバー！

※ 安全性に関する試験も、数多く実施されています。

例：ヒト感受性（感受性なし）ヒトパッチテスト（刺激性なし）

刺激がない



臭いがない



低濃度で、多くのウイルスや菌に
しっかり効く



有機物(汚れ等)や水分によっ
て効力が左右されない。



PHMB（ポリヘキサニド）

管理や保管が簡単



布類を脱色しない



金属を腐食させない

比べてみよう！

従来の
除菌剤常識

ネガティブな面も多い。



- 塩素系**
次亜塩素酸ナトリウム
- 臭いがきつい
 - 刺激が強い
 - 布類を脱色する
 - 金属を腐食させる
 - 有機物(汚れ等)がある面では効力が落ちる
 - 毒性が強く、大人の厳重な管理が必須



- 消毒用エタノール**
- 臭いがきつい
 - 刺激がある
 - モノを傷める恐れがある
 - 効かない菌やウイルスも多い
 - 水分がある面に使うと効力が落ちる
 - 引火性があり、大人の厳重な管理が必須

高い除菌力

1、低濃度で、幅広い菌やウイルスに効果を発揮します！

PHMB（ポリヘキサニド）の濃度目安（最小発育阻止濃度 ppm）

*菌の増殖を抑える濃度です

細菌類		真菌類		ウイルス	
枯草菌（芽胞菌）	0.3	カンジダ	60	インフルエンザ	300
腸内常在菌	8	赤色酵母	1.5	単純ヘルペス	300
大腸菌（O-157）	16	パン酵母	60	種痘ワクチン	300
レジオネラ菌	1	黒コウジカビ	150	ロタ	200
リステリア菌	6	白腐菌（水虫菌）	1	トリ喉頭気管炎	20
プロテウス菌	8			トリヘルペス	20
緑膿菌	8			鶏痘	8
土壌菌	5			ブタ感染性胃腸炎	8
サルモネラ菌	32			ネココロナ	400
黄色ブドウ球菌	6			ノロモデル	200
連鎖球菌	4			イヌバルボ	400



PHMB（ポリヘキサニド）

PHMB（ポリヘキサニド）は **しっかり効きます**

最小発育阻止濃度の数値が小さいほど、
低濃度で除菌効果が得られるということを示しています。

比べてみよう！

各種除菌剤の

効 果

最小発育阻止濃度 ppm

	次亜塩素酸ナトリウム	エタノール（アルコール）	PHMB（ポリヘキサニド）
黄色ブドウ球菌	1000 ppm	90000 ppm	6 ppm
緑膿菌	1000 ppm	50000 ppm	8 ppm
大腸菌	1000 ppm	50000 ppm	16 ppm
カンジダ（酵母）	1000 ppm	70000 ppm	60 ppm
コウジカビ	1000 ppm	50000 ppm	150 ppm
ノロ	1000 ppm	効果なし	200 ppm
インフルエンザ	1000 ppm	70000 ppm	300 ppm
コロナ	1000 ppm	70000 ppm	400 ppm

暮らしの面から見る **PHMB** (ポリヘキサニド) の有用性

参考

- 厚生労働省
 - ・保育所における感染症対策ガイドライン
 - ・国立感染症研究所 HP

◆年間を通した衛生意識・除菌の重要性

日々の暮らしと、感染症・食中毒は非常に密接です。

しかし、本当に恐ろしいのは、乳幼児や学童、高齢者は、病気にかかると重症化しやすく、合併症を引き起こす危険があるということです。

手洗いうがい・ゾー太くん!

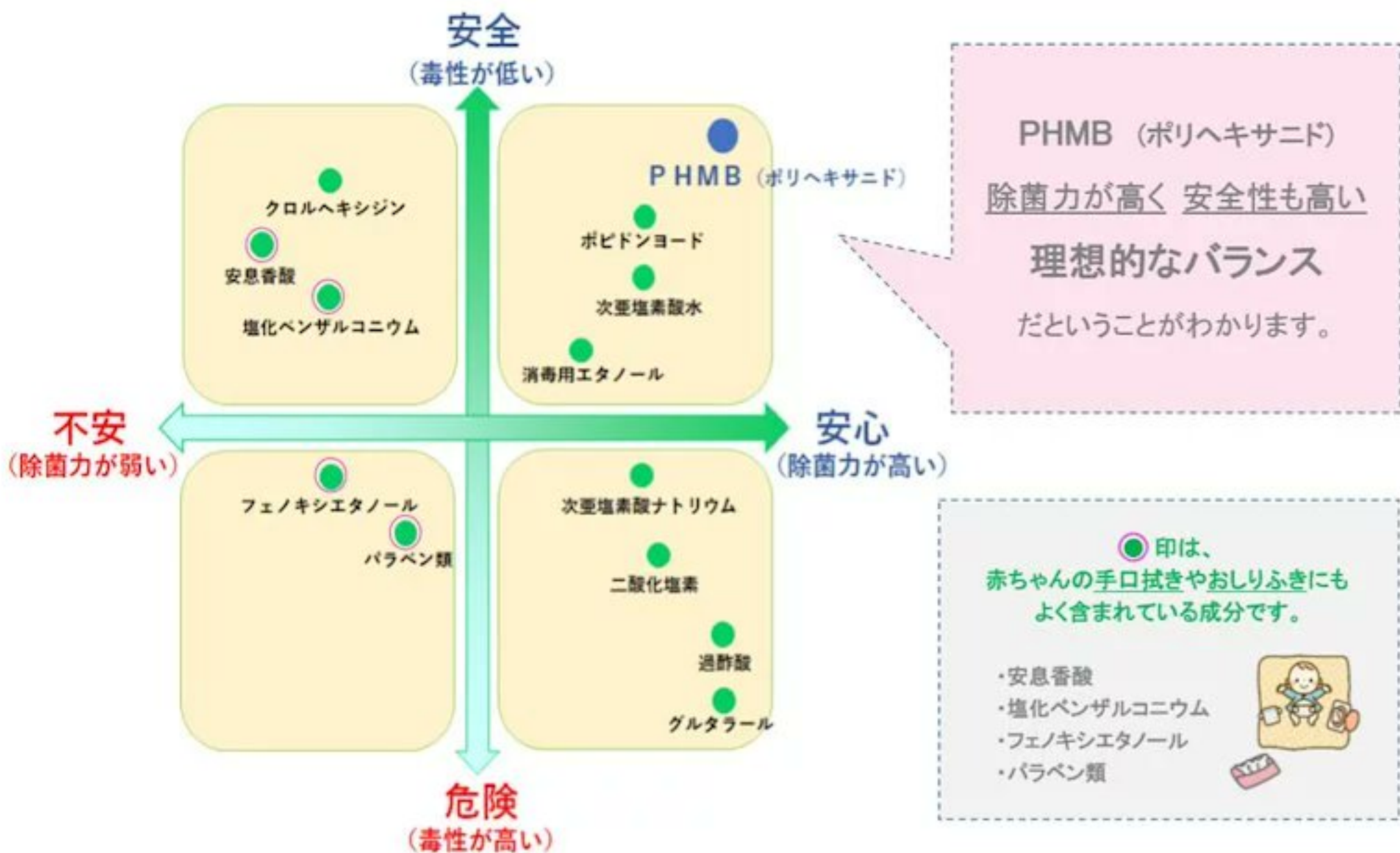


◆暮らしに身近な感染症や食中毒とその流行期

		流行期												
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
感染症 (ウイルス)	インフルエンザ (エンベロープ)													
	ノロウイルス (ノンエンベロープ)													
	ロタウイルス (ノンエンベロープ)													
	口唇ヘルペス (エンベロープ)	通年												
感染症	とびひ (黄色ブドウ球菌)	通年												
	白癬 (真菌)	通年												
	カンジダ (酵母)	通年												
食中毒	腸管出血性大腸菌													
	黄色ブドウ球菌													
	サルモネラ菌													

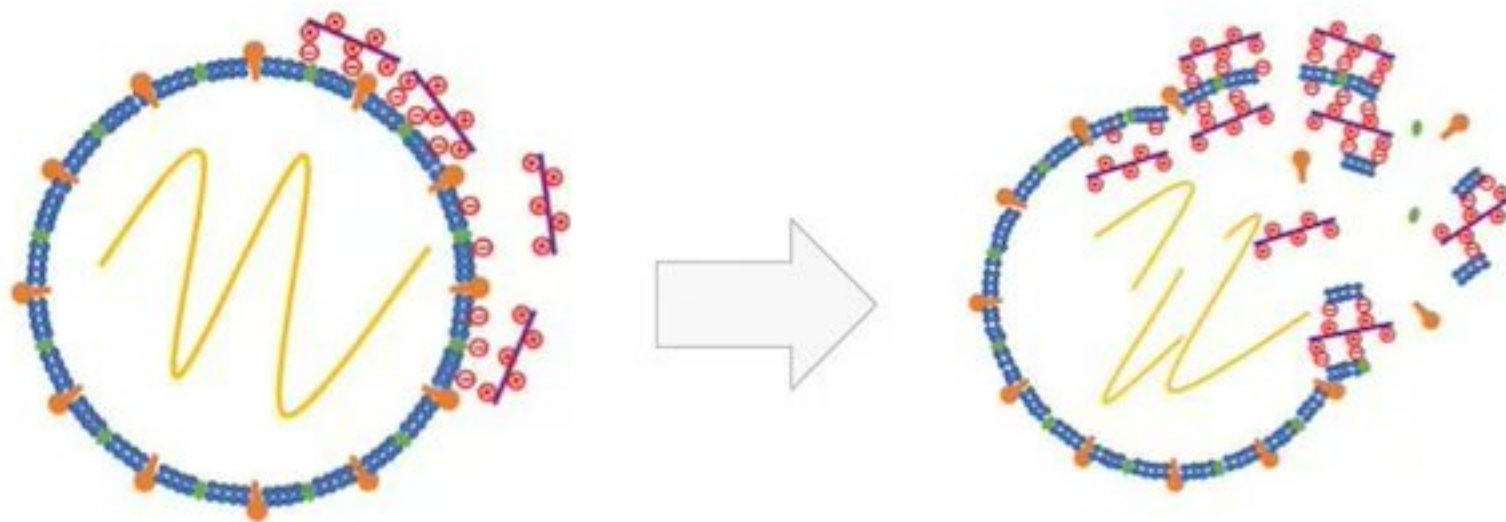
PHMB (ポリヘキサニド)
はこの全てに効きます!

◆他の一般的な除菌成分との、「除菌力」と「安全性」のバランス図



高い除菌力の仕組み

2、PHMB（ポリヘキサニド）は
どうやってウイルスや菌を破壊するのか？



1、多くのプラス電荷をもった PHMB（ポリヘキサニド）が
リン脂質のマイナス電荷に引き寄せられて結合する。

2、PHMB（ポリヘキサニド）が結合した外膜が
構造を保てなくなり崩壊していく。

広い抗菌スペクトル

様々なウイルスや菌に効果があり、しかも有機物や水分に影響を受けずに除菌効果が持続する PHMB(ポリヘキサニド)は、

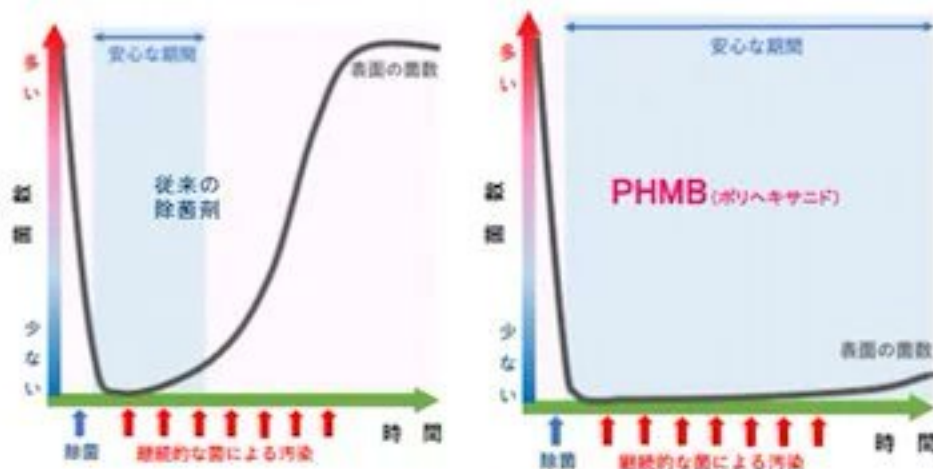
広い抗菌スペクトルをもつ抗菌剤とも言えるのです。

比べてみよう!	一般細菌		芽胞菌	細菌類
	酵母	糸状菌(カビ)	エンベロープ型(コロナ)	非エンベロープ型
塩化ベンザルコニウム	→			
消毒用エタノール	→			
次亜塩素酸ナトリウム	→			
ポリヘキサニド	→			

◆「有機物や水分に影響を受けない」とは・・・

皮脂・汗・唾液・排泄物が付着するものや水分中でも
しっかりと除菌され、**抗菌作用が持続**ということです。

◆抗菌作用持続 イメージ図



- 脱色や腐食をしない



すぐに洗濯できない【ファッション小物】【制服】【家具】等に有効です。

- ノンアルコール・無臭無刺激



赤ちゃんやペットの排泄関係やおもらし対策にもぴったりです。

- 水分中でも、しっかりと除菌効果を発揮し、抗菌作用も持続します。

レジャー施設や温泉施設での色や香り付きのイベント湯には、脱色や臭いがない PHMB を用いた水質管理が最適です。

